

## 大径材の需要促進と地域の主力である無垢材の供給強化

### ①航空レーザ計測データを活用した資源量把握 (モデル事業)

(森林経営管理推進事業)

・市内民有林において航空レーザを活用し大径材の資源量や未整備森林等の把握を行い、森林整備に活用する為のデータ解析

データ解析面積：民有林面積 **約52,700ha**

市南部地域 **36,500ha** (R2年度完了)

市北部地域 **13,300ha** (R2年度に大分県が実施・完了)

// **2,900ha** (R3年度に市が解析予定)

### ②大径材を活用した無垢の梁桁等の加工・乾燥技術の確立 (モデル事業)

・大径材を製材するために施設整備 ※施設整備については核施設毎の5年後の計画値の計  
施設整備：**1社**

原木消費量：**6,000m<sup>3</sup>増** (計画値) 製品出荷量 **3,400m<sup>3</sup>増** (計画値)

### ③無垢材の供給強化 (モデル事業)

・無垢材の供給体制強化を目的とした施設整備

施設整備：**5社**

原木消費量：**30,988m<sup>3</sup>増** (計画値) 製品出荷量 **14,915m<sup>3</sup>増** (計画値)

### ④製材工場の連携販売強化 (日田材活力創出事業)

・地域材の需要拡大 (製材工場の連携販売促進等)

連携出荷量：5,772m<sup>3</sup> (H28) → **19,190m<sup>3</sup>** (R1実績)

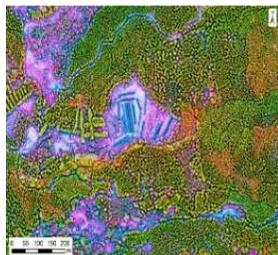
JAS認証工場：4社 (H28) → **6社** (R1実績)

新規販売数 **28社** (H29-R1実績)

### ⑤森林認証の取得 (地域材ブランド化事業)

・CoC管理事業体 (流通加工)

新規取得団体：**3団体** (11社)



航空レーザ解析



大径材専用の製材機導入



施設整備 (無垢材の供給強化)

## 再造林促進のための枝条等の林地残材処理及び新規参入支援

### ①苗木生産者の造林事業の新規参入 (豊かな森づくり担い手育成事業)

認定事業体新規登録：**1社** (造林部門)

### ②枝条等の有価取引に向けた実証実験 (モデル事業)

・山林等で枝条等をチップ化し、バイオマス燃料の利活用に向けた実証実験を実施し、工程調査及びコスト算定等

### ③再造林促進に向けた実証実験 (モデル事業)

・再造林促進に向けて、機械化地拵えによる実証実験を実施し、工程調査及びコスト算定等

### ④低コスト及び早生広葉樹等多様な森林づくり (市有林活用モデル事業)

・市有林を活用したモデル林づくり

低コスト施業モデル林：**7.63ha**

早生広葉樹等モデル林：**4.30ha**

### ⑤バイオマス発電用チップ生産量増加に向けた施設整備 (モデル事業)

施設整備：チップパー1台

原木消費量：**27,543m<sup>3</sup>増** (計画値)



低コスト施業モデル林



枝条の粉碎処理実験

## 多様な高付加価値商品の開発

### ①地域材を活用した木材製品の開発改良

(木材製品デザイン力向上事業)

商品開発数：**5商品** (H29)

**5商品** (H30)

**4商品** (R1)

### ②地域材を活用した家具製品の開発及び展示会への出展

商品開発：スギ **14商品** (H30)

ユリノキ **8商品** (R1)

展示会出展：東京国際家具見本展、モクコレに出展

(モデル事業)

### ③市内小中学校に導入する学校机・椅子の開発

小中学校にヒアリング等を行い、試作品を開発 (R2)

(モデル事業)



ユリノキ製の家具



スギ製の家具



地域材を活用した製品開発



学校机・椅子の試作品